

令和7年度 【地域学校協働活動推進事業】 地域学校協働本部別 実施状況

学校名	真栄小学校		連携：清田小学校		【清田区】												
本部名	真栄小学校校区地域連携本部																
代表者	小西 俊弘 (社会教育活動研究会SOW (任意団体) 会長)																
構成	合計	7名 (代表者・コーディネーター含む)															
	地域住民	5名	社会教育活動研究会SOW (任意団体) 3			学校 1名 教頭 1											
	PTA	0名				その他 1名 真栄小ミニ児童会館館長											
コーディネーター	1名	社会教育活動研究会SOW (任意団体) ディレクター															
会議開催	3回	開催月 4月、9月、3月															
実施内容	No	実施日 ※2	分野：◎主・○従	学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援	活動名	活動実施状況	参加人数						
											子ども	大人	講師	推進員	地域	教職員	合計
	1	7/11 (長)	教育課程外	◎				○	算数放課後スクール (全12回) 真栄小いちょうっ子教室	算数に苦手意識をもっている5・6年生の児童を対象に、学習内容の復習・個別の進度に応じた学習等を行い定着を図ることを目的とした。児童は「わかる」「できるようになった」と自信をつけて意欲的に取組むようになった。 地域人材	210	0	24	12	0	12	258
	2	7/28 (長)	教育課程外	◎					学習支援スクール (全2回) 真栄小理科室	子どもたちの持参する夏休みの課題で、不明点を中心にサポートやアドバイスをしつつ児童の学習を支援した。積極的に質問が出され、2日間でたくさん進めることが出来た。 地域人材	39	0	4	2	3	2	50
	3	10/20 (月)	教育課程内	◎	○			○	マイドリームプラン (全14回) 真栄小、清田小	子どもたちの聞きたいことや知りたいことを引き出すため仕事の内容をスライドで紹介したり、道具を提示したり、体験活動を取り入れた講演を実施したりした。講演を通して子どもたちは熱心にメモを取ったり、関心をもって話を聞いたりしている姿が見られた。 株式会社スケッチクリエイト、産科・婦人科ひなたクリニック、北海道日立システムズ等	868	0	16	14	0	56	954
	4	12/26 (長)	教育課程外	◎		○			学習支援スクール 真栄小学校理科室	児童が自分の課題の不明点を講師に質問しながら学習を進める活動。特に低学年の子どもたちが積極的に質問をしながら課題に取り組むことができていた。ミニ児童会館の懇談会で取組を伝えてもらうなど、ミニ児童会館との連携を図りながら実施することができた。 真栄小学校ミニ児童会館	15	0	2	1	1	2	21
	5	1/23 (金)	教育課程内	◎				○	安全で楽しいスキー学習 (全16回) 学校グラウンド、ダイナスティスキーリゾート等	担任と講師、指導員がそれぞれのグループを担当して児童の実態に合わせたスキー操作の基礎指導を行った。児童は曲がり方や止まり方などのスキー操作の方法について教えてもらい、練習を重ねて上達する様子が見られた。 地域人材、北海道ライフスポーツ推進協会	1,237	0	21	17	3	67	1,345
	6	2/9 (月)	教育課程内	◎				○	安全で楽しい跳び箱運動 (全2回) 体育館	学年の実態や目標に応じた学習内容から場の設定を行い、個々のレベルに合わせた指導を実施。踏切の仕方や手の付き方等を具体的な手本と共にレクチャー。講師からは常に声掛けや補助があり、跳び箱が苦手な児童も楽しく安全に活動することができた。 ジュンスポーツクラブ	402	0	21	7	7	18	455
	7																
8																	
9																	
10																	
参加人数合計											2,771	0	88	53	14	157	3,083
実施回数	合計 47回		(分野分類)		◎主	学習支援 47回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 0回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 0回					○従	学習支援 0回 ・ 体験活動 14回 ・ 地域交流 1回 ・ 体力健康 18回 ・ 学校支援 44回					

※ 実施日の (長) は長期休業期間の平日